### 学びのネットワーク 市民闘師によるサロン塾

「人材バンの推進委員の会と」市民大学との共同企画

# 第6回 組織旅艇

## 一時代による植たの特徴を紹介-

日時 11月8日(月)13:30~15:30

会場 鶴瀬公民館 いきいき活動室

講師 岡野 正志氏

受講生 14名

冒頭に人材バンクの野崎氏よりご挨拶。岡野正志氏による狛犬の話は、10年前に初めて講義があった。ご本人は様々な資格を有されているが、ボランテイアでハーモニカ演奏もされている。

10年前に講義をされて以来、さらに研究を深められた。県内はもとより首都圏を探索されて、後ほど紹介される多くの狛犬の写真・資料を提供くださった。



#### 1. 狛犬に関する今日の一般概念

まず国定教科書の狛犬のページを紹介。昭和10年から14年にかけて使用された。 当時は戦争の前段階で、狛犬は国威発揚の手段として利用され国民の戦争への心構えを作ろうと した。

そのために戦後、戦争との結びつきで狛犬に対する悪印象を与えてしまったのでは。

#### 2. 文献にみる狛犬

- ①徒然草 鎌倉時代 獅子と狛犬は別で、獅子は木製
- ②枕草子 平安時代 周り廊下に設置、移動が簡単
- ③類聚雑要抄 平安時代 獅子と狛犬は別

その他多くの参考文献を紹介。

#### 3. 狛犬の歴史(狛犬の誕生と歴史)

人類のライオンに対する恐怖心はシルクロードを 通って西アジアからインドへ、そこで新興宗教で あった仏教と結びつき、布教拡大に利用された。

その後、仏教とともに中国にわたり既存の霊獣の一つに加えられて特異な姿になった。日本では最初は皇室の守護獣となり、皇室と神社との結びつきが増すようになると神社の守護を務める霊獣となった。狛犬は貴族や武士が奉納をしていたが、時代が経つと経済力を持った町人が石造りの狛犬を奉納するようになった、



講座及び人材バンクスタッフ

狛犬の歴史 ―そのルーツ〜和製聖獣への道―年代を追って壁画、図表、写真で示す 資料多数

#### 4. 狛犬を深堀する

① 設置場所 参道 拝殿前 東照宮は室内

② どう設置されているか 向かい合いか平行

③ 表情 威嚇 恐怖感をあおる

④ 外見 名前は犬だが獅子

⑤ 姿勢 蹲踞 立ち上がる

製作が古いものには獅子山 溶岩がみられる

⑥ 目的 基本的にはガードマン、神社の警備

⑦ 呼称 ペアーで狛犬

⑧ 素材 瀬戸、ブロンズ、石を多用

⑨ 設置方法 江戸時代には地面に近い場所 例 川越東照宮

地面に近いところ 魑魅魍魎のいるところ

のちに高い台の上 人間に対す威嚇

⑩ 重量 動かし難い

### なぜ狛犬というのか

中国は自国が世界の中心で、一番と捉えている。 自国の周辺の国々は野蛮国として高句麗(こま)を野蛮国とする。 狛(こま)は獣の意味で使う。



市内の狛犬紹介

勝瀬 榛名神社 子連れ(子育て)の獅子 獅子山

南畑神社

神社によっては狛犬が外にいない場合があり、室内に設置されていることもある。

#### 質疑

狛犬がいない神社 木曽御嶽山―はと お答えは神様のお使い

水宮神社―かえる

高麗神社一狼 大神=狼 神そのもの

稲荷神社—狐

門にいる仁王様との関係は 阿吽の形は狛犬と共通、中国、インドの仏教 2

つ揃えて外敵から守る。

日本独特の文化=京都紫宸殿前の桜と橘

狛犬の「狛」=外国という意味では。 三浦綾子作「泥流地帯」から見受けることができる。

・狛犬の参考文献についても多数紹介。

・追加資料として配布され、木造獅子・狛犬、石造狛犬、獅子頭と獅子舞についても説明があった。

